

# 処暑，秋茄子



石割京大農園  
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



秋茄子、食べられた葉を刈り落として再生中



テントウムシダマシに  
食い荒らされた葉

ナス，今年はテントウムシダマシにやられて葉はぼろぼろ実は傷だらけ，7月に入るとほとんど収穫がなくなってしまいました。ナスは盛夏には着果がゆっくりになり，涼しくなると再び実をつけはじめます。これを秋ナスと呼びます。

そこで食い荒らされた葉を切り落とし，もう一度草型を整えながら再生させています。新しい葉がきれいに出揃いました。今年の茄子，無農薬栽培継続中。なるほど，この手があったか！

テントウムシダマシに負けないよう，嫁に食べさせる秋なすを作ります。ナスの樹がんばれー